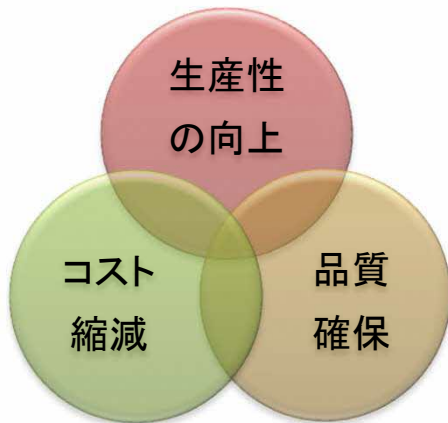


CALS/EC

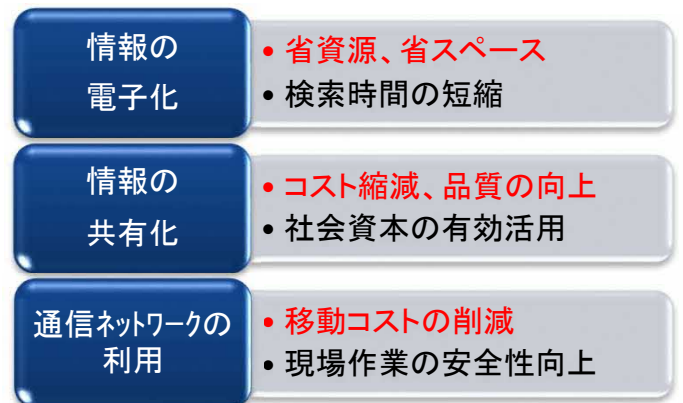
公共事業支援統合情報システム

C : Continuous (途切れない)
A : Acquisition (取得)
L : Life-cycle (ライフサイクル)
S : Support (支援)
E : Electronic (電子)
C : Commerce (商業)

● CALS/EC 導入の目的



● CALS/EC の3要素



● 電子納品の必要性



CALS/EC

● 工事施工中の情報共有とは

公共事業の調査、計画、設計、施工および維持管理の各事業プロセスで発生する書類、図面、写真等の各種情報を電子化し、通信ネットワークを利用して、関係者間で効率的に情報の交換・共有を行うこと。



| 情報の電子化 |
|----------|
| 1) 省資源 |
| 2) 省スペース |

| 通信ネットワークの利用 |
|---------------|
| 1) 移動コストの削減 |
| 2) 現場作業の安全性向上 |

| 情報の交換・共有 |
|----------|
| 1) コスト縮減 |
| 2) 品質の向上 |

● 情報共有の目的

公共事業に関する情報交換、共有、連携を図り、コスト縮減、品質確保、事業執行の効率化を目指すもの。



● 建設部の情報共有システム

受発注者はASP事業者が提供する情報共有システムにインターネット回線でアクセスし、履行報告書、工事施工協議簿などの書類を作成、閲覧、決裁等を行う。

